

2021年、長崎開港450周年

ときめくみなと、つながるみんなと

The Enchanting Port of Nagasaki : A Global Intersection



長崎港は1571年（元亀2年）にポルトガル船が来航したことを契機に開港し、2021年に開港450周年を迎えました。

このため、長崎開港450周年記念事業実行委員会にて長崎のみなとまちに対する県民・市民の想いを過去から現代、未来に繋げ、機運を醸成し、新しい姿を創っていくきっかけにするため、今年4月から様々な記念事業を展開しています。

長崎開港450周年記念事業実行委員会事務局（長崎市開港450周年事業推進室内）

TEL : 095-829-1282

長崎開港450周年記念事業

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
春 感謝・愛			夏 港			秋 まち			冬 未来		
長崎港への感謝・愛を伝える			長崎の海と港に親しむ			長崎のまちの原点を感じる			開港500年へのスタート		
4月23日～4月27日 スタートアップイベント 4月27日 記念式典（WEB開催）			7月31日、8月1日 ながさきみなとまつり （延期）			10月16日、17日 長崎開港フェスタ 450（ヨンゴーマル）			1月29日 長崎開港 シンポジウム500		

※新型コロナウイルス感染症の状況により変更する場合があります



<<長崎開港シンポジウム500>>

【場所 出島メッセ長崎コンベンションホール】

450周年記念事業のフィナーレでもあり、500周年へのスタートともなるイベント。1年間の記念事業をふりかえり、これまでの長崎のみなとまちを更に発展させていくことを目的とした50年後の「みなとまち長崎の未来像」発表、パネルディスカッションを行い、長崎開港500周年の未来に向けて発進します。